

「日本橋室町 162 ビル」にて マイクロ・アート・コンプレックス
「KEIRO 一衣食住音美、ハレとケの交差点」を期間限定オープン
ライフ建築集団「SAMPO Inc.」によるイベントスペースを設置

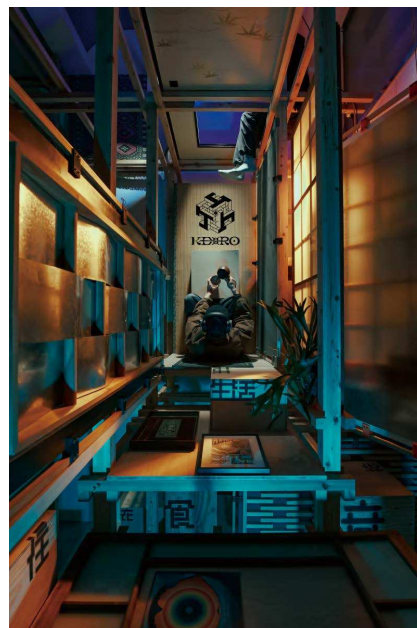
本レターのポイント

- 日本橋にライフ建築集団「SAMPO Inc.」による期間限定の特別なイベントスペースを設置。
- アートに囲まれた空間が、クリエイターによるマーケットや作品の展示場所、ライブパフォーマンスの舞台へと様々に表情を変える”生きた建築”を体験。
- 様々な地域から集まるクリエイターによる、衣・食・住・音楽・アートを五感で楽しめるような展示、イベント、ワークショップを開催。

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役社長:植田俊、以下「三井不動産」)は、ライフ建築集団「SAMPO Inc.」(本社:山梨県韮崎市 代表取締役:村上大陸、以下「SAMPO」)とコラボレーションし、「日本橋室町 162 ビル」1 階にて、人々が集い、語らい、働き、創造し、くつろぎ、ときに避難できるマイクロ・アート・コンプレックス「KEIRO 一衣食住音美、ハレとケの交差点」を 3 月 20 日から 6 月 29 日の間、期間限定でオープンします。



KEIRO コンセプトイメージ



コミュニティ・ショーウィンドウ「表間」

かつて町屋が店舗と民家を内包し、店の外の社会と内側に広がる暮らしをグラデーションで繋いでいたように、KEIRO は商いや祝祭「ハレ」と日々の暮らし「ケ」が交差する場所をつくります。今回の展示では、ビル内の空間をコミュニティ・ショーウィンドウ「表間」、衣食住音美リビング&ラウンジ「座間」、クリエイターズワークショップスペース「奥間」の3領域に分解します。

「表間」では、SAMPO 独自の“生きた建築”を体験できる、高さ6mにわたるショーウィンドウを展開します。会期終了時まで常に変化し続け、時にはアーティストがその場で制作を行います。

「座間」は、あるときは日本橋周辺のオフィスワーカーが使えるような作業場や休憩場に、あるときはクリエイターによるマーケットや展示場所に、またあるときはライブパフォーマンスの舞台に……、と自由自在に表情を変えるリビングです。シチュエーションに応じて組み替えることができるパーツ「ATOMA」によって構成される空間は、使い手の想像力によってどこまでも自在に変化させることができます。

「奥間」では、「座間」のモジュール構造に使うパーツ制作や展示作家の滞在制作などを行います。完成したプロダクトを目の前に、制作の背景を見ることができる貴重な場となります。

3月20日～23日には、オープン記念展示イベント「We are SAMPO -Analog Punk-」を実施予定。SAMPO コミュニティのアーティスト展示を中心に、DJ やライブパフォーマンスなど、さまざまな体験を楽しむことができます。

■実施概要

名称 : KEIRO ー衣食住音美、ハレとケの交差点ー
実施場所 : 東京都中央区日本橋 1-6-2 日本橋室町 162 ビル 1 階
開催期間 : 2025 年 3 月 20 日(木・祝)～6 月 29 日(日)
営業日時 : 水～金曜日 11:30～17:30 土～日曜日、祝日 11:00～21:00
定休日 : 毎週月曜日、火曜日 ※その他展示替えの際などに時間変更、休館する場合がございます。
主催 : 三井不動産株式会社
企画 : SAMPO Inc.

■SAMPO Inc. プロフィール

SAMPO は人や都市をアクティベートするライフ建築集団。SAMPO は空間、イベント、映像、衣服、モノ、音、思考、所作、etc. 様々な媒体であなたにライフを提供している。モバイルハウスや音響生命体スピーカーLEAK を制作展示。プリコラージュの手法を軸に置いた様々なインスタレーションやイベントの空間、プロダクトの制作を行う。

HP:<https://www.sampo.mobi/> Instagram:https://www.instagram.com/we_are_sampo/

■毎月のテーマと第一弾アーティスト・出店者

3ヶ月限定でオープンする「KEIRO」では、毎月テーマを設け、それに沿った展示やワークショップ、ライブイベントなどを開催。生きるための力＝「住力」を体現するさまざまなアーティスト、出店者が集結します。



3月20日～4月6日
「Analog Punk」



4月9日～4月27日
「Primitive Nature」



4月30日～6月8日
「The Art of Living」



6月11日～6月29日
「Unknown World」

*このほかにもゲスト・出店者・アーティスト・コンテンツ多数追加予定。詳細は@we_are_sampo の Instagram にて随時公開します。

■本プロジェクトの特徴とみどころ

〈 会期終了に向けて毎日変わり続ける、“生きた建築”を都心で体験 〉

ライフ建築集団「SAMPO」独自の魅力のひとつでもある生きた建築を体験できます。コミュニティ・ショーウィンドウ「表間」、衣食住音美リビング&ラウンジ「座間」、クリエイターズワークショップスペース「奥間」の3領域に分解されたスペースでは、来場者と呼応するように常に建築が表情を変えます。時間を忘れるほどに居心地のいい空間と何度訪れても発見のあるユニークな体験を堪能いただけます。

〈 「万珍酒店」が常時出店 〉

山梨県「GASBON METABOLISM」に併設していることで知られる、「万(よろず)珍(めずらしい)お酒」をコンセプトにセレクトした万珍な酒屋「万珍酒店」が常時出店。クラフトビール、メスカル、ソフトドリンクなど、世界中のオーガニックでクラフトなドリンクをお楽しみいただけます。

〈 月に1~2回にわたり特別企画のワークショップや音楽イベントを開催 〉

シルクスクリーンワークショップや鹿肉の解体ワークショップ、アーティストの滞在制作、DJ や音楽ライブなど、「衣食住音美」それぞれの領域から、さまざまなアーティスト・出店者のワークショップやイベントを開催します。

子どもから大人まで、五感で感じられる体験をお楽しみいただけます。

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsui-fudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsui-fudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

* 本レターの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における2つの目標に貢献しています。

